

Ⅲ 事業実施状況

1. 先天性代謝異常等検査実施状況

(1) 先天性代謝異常検査

区分 年度	初 回 検 査						再 検 査					精 密 検 査			
	検査数	受検率	結 果				検査数	結 果				検査数	結 果		
			正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	経過観察	陽性
21	6,756	102.0	6,631	115	0	10	286	273	10	3	0	2	2	0	0
22	6,731	101.2	6,568	144	1	18	320	283	25	8	4	9	7	2	0
23	6,647	103.7	6,523	88	0	36	281	261	17	3	0	3	2	0	1
24	6,429	101.5	6,262	129	2	36	324	273	39	12	0	14	11	2	1
25	6,495	104.8	6,325	94	0	76	329	308	19	2	0	2	0	2	0
26	6,358	104.9	6,180	129	2	47	400	350	37	12	1	15	15	0	0

(1) -1 ガラクトース血症検査

区分 年度	初 回 検 査						再 検 査					精 密 検 査			
	検査数	受検率	結 果				検査数	結 果				検査数	結 果		
			正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	経過観察	陽性
27	6,436	107.5	6,303	24	0	88	456	450	2	2	2	2	2	0	0

(1) -2 先天性副腎過形成症検査

区分 年度	初 回 検 査						再 検 査					精 密 検 査			
	検査数	受検率	結 果				検査数	結 果				検査数	結 果		
			正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	経過観察	陽性
27	6,436	107.5	6,316	106	1	13	456	424	25	6	1	7	6	1	0

* 受検率は、初回検査数の出生数に対する率である。

* H26年度より、国への実績報告様式が変更となっている。そのためH27より「先天性代謝異常検査」の内容を

「ガラクトース血症検査」及び「先天性副腎過形成症検査」に分割して算定している。

(2) クレチン症検査

区分 年度	初 回 検 査						再 検 査					精 密 検 査			
	検査数	受検率	結 果				検査数	結 果				検査数	結 果		
			正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	経過観察	陽性
21	6,756	102.0	6,707	44	3	2	286	279	4	3	0	6	2	1	3
22	6,731	101.2	6,682	47	0	2	320	308	8	4	0	4	2	0	2
23	6,647	103.7	6,591	52	1	3	281	270	8	3	0	4	0	1	3
24	6,429	101.5	6,387	39	1	2	324	323	0	1	0	2	2	0	0
25	6,495	104.8	6,423	57	2	13	329	324	0	5	0	7	2	0	5
26	6,358	104.9	6,279	68	3	8	400	392	5	3	0	6	2	3	1
27	6,436	107.5	6,376	48	0	12	456	451	1	3	1	3	2	0	1

* 受検率は、初回検査数の出生数に対する率である。

(3) タンデムマス法検査

区分 年度	初 回 検 査							再 検 査						精 密 検 査			
	検査数	受検率	結 果				検査数	結 果				検査数	結 果				
			カットオフ値内	再採血	要精密検査	判定保留		検体不良	カットオフ値内	再採血	要精密検査		判定保留	検体不良	正常	経過観察	陽性
25	2,122	—	1,036	5	0	1,081	0	47	45	2	0	0	0	0	0	0	0
26	6,421	105.9	6,336	34	3	48	0	386	377	5	4	0	0	7	1	5	1
27	6,481	108.2	6,294	90	2	90	5	458	410	35	11	1	1	14	3	9	2

2. 母子保健推進事業

(1) 母子保健評価運営委員会

種別	内容	月日	出席者数
評価運営委員会	山梨県健やか親子21第2次指標について 山梨県母子保健事業(産後ケア事業、不妊治療等)について	8月26日	16
評価運営委員会	山梨県健やか親子21第2次指標について 山梨県母子保健事業(産後ケア事業、不妊治療等)について	3月18日	13
			29

(2) 保健所母子保健推進会議

保健所名	種別	内容	月日	出席者数
中北	母子保健推進会議	実績無し		
	市町担当者会議	・健やか親子21指針と健診問診票について ・子ども・子育て支援プラン作成に伴う調査への対応について ・産前産後ケア事業について ・母子支援の質の向上に向けた取り組み(研修会等)について ・母子保健事業に関する情報提供等	7月1日	12
		・産前産後ケア事業について ・妊産婦の面接について ・新生児聴覚検査について ・母子保健事業に関する情報提供等	9月10日	12
		・小児初期救急医療センターでの気になる親子への支援について ・市町、保健所での母子支援について ・情報交換	1月21日	14
峡北	母子保健推進会議	実績無し		
	市担当者会議	・健やか親子21第二次評価指標について ・産後ケア事業について ・不妊治療費助成制度について ・母子保健地域組織育成について ・その他	8月3日	11
		・母子保健統計からみえる管内の状況について ・健やか親子21(第2次)について ・産前産後ケア事業について ・母子保健地域組織育成について ・その他 ・健やか親子21(第2次)と乳幼児健診情報システムの利活用について	12月11日	9
峡東	母子保健推進会議	実績無し		
	市担当者会議	(1) 峡東保健所母子保健事業について (2) 各市母子保健事業について (3) 情報共有・情報交換 ① 健やか親子21について ② 山梨県産後ケア事業について (4) 情報提供 (5) その他	8月28日	14
		(1) 健やか親子21(第2次)について (2) 情報共有・情報交換 ① 山梨県産後ケア事業について ② 利用者支援事業について (4) その他	12月1日	16
		(1) 平成27年度母子保健事業について (2) 山梨県産後ケア事業について (3) 健やか親子21の報告について (4) 乳幼児健康診査について (5) その他 ・平成28年度予定について	3月1日	15

保健所名	種別	内容	月日	出席者数
峡 南	母子保健推進会議	実績無し		
	市町村担当者会議	1) 健やか親子21について ・健康増進課守屋課長補佐からの情報提供 ・各町の状況報告 2) 産前産後センターについて ・減免について情報共有 3) 峡南生涯健康づくりプロジェクトについて ・リーフレットに載せるグラフについて	11月17日	10
		1) 幼児期の療育支援について ・これまでの取り組みについて ・各町の状況報告 ・今後の取り組みについて ・保健所福祉課から、研修会について情報提供 2) 峡南生涯健康づくりプロジェクトについて 3) その他 1) 今年度の会議での取り組み、各町の支援体制について 2) 来年度以降の会議での取り組みについて	1月7日	10
		1) 峡南保健所管内母子保健担当者会議の体制づくり ～今年度の振り返りと情報共有～ ・希望する検討内容について ・会議の持ち方について 2) その他、情報共有 ・災害要援護者(小児慢性特定疾病医療受給者)の情報提供について	3月9日	8
富 士・東 部	母子保健推進会議	○報告1 「平成26年度山梨県肥満及び学校しか保健に関する実態調査」について 報告者: 富士・東部教育事務所 渡邊聡主幹 ○報告2 都留市養護教諭研究会の取り組みについて 報告者: 都留市旭小学校 藤塚美和子先生 ○講義 「肥満及びやせ」対策を地域保健、学校保健、地区組織が連携して取り組む意義について 講師: 稚枝子おおつきクリニック 武者稚枝子院長 ○各所属の取り組みの現状の共有及び意見交換	10月14日	25
		○第1回保健所母子保健推進会議アンケートまとめ報告 報告者: 健康支援課 早川弘晃 ○県民栄養調査に関する報告 報告者: 健康支援課 河西瑞穂 ○グループワーク 【テーマ】 ・乳幼児期からの正しい生活習慣の獲得、子どもと保護者双方への保健指導、関係者(機関)が集まり、課題を共有し深める	2月24日	23
	市町村担当者会議	○保健所における母子保健事業の取り組み状況と母子保健の課題 ○各市町村母子保健事業の取り組みについて ・課題、今年度の重点事業 ○第2次健やか親子21等について ・問診票、評価方法、山梨県子ども・子育て支援プランとの関連について ・各市町村母子保健計画について ○乳幼児健診について ・各市町村の取り組み予定について ・スキルアップ研修について ○産後ケア関連について	6月29日	20
		○健やか親子21(第2次)の推進 ・乳幼児健診情報システムについての説明(健康増進課守屋補佐) ・健やか親子21(第2次)に伴う問診項目について ・意見交換 ○地域における切れ目ない妊娠・出産支援の強化について ・産前産後包括支援ネットワーク事業(山梨型ネウボラ事業)(健康増進課守屋補佐) ・産前産後ケア連携シート(ケアプラン)について ・意見交換	12月8日	19
			合 計	218

(3) 研修

保健所名	内容	出席者数
中 北	母子保健研修会 ・講義「事例検討の進め方～実力アップ事例検討会～」 ・事例検討 ・情報共有	18
	母子保健研修会 ・前回の振り返り DVD「事例検討のすすめ－実力Up事例検討会－」 ・事例検討 ・その他	20
峡 北	未実施	
峡 東	研修名: 母子支援力向上研修会 内 容: 山梨市 療育検討会を活用した講義 1) 講義「乳幼児健診(3歳児健診)の意義・目的について 講師: ころの発達総合支援センター 片山 知哉所長 2) 質疑応答	23
	未実施	0
富 士・東 部	○「学校現場の現状と関係機関との連携について」～特別教育の視点から～ ○グループワーク	39
合 計		100

(4) 事例検討会

保健所名	内容	回数	出席者数
中 北	(上記研修内での実施)	2	38
峡 北	事例検討会—事例を通し、児の発達や親へのアセスメント の視点、保健師の役割を学ぶ 事例提供者: 韮崎市保健師 南アルプス市保健師	1	20
峡 東	未実施	0	0
峡 南	未実施	0	0
富 士・東 部	未実施	0	0

(5) 母子保健ライブラリー

母子保健に関する健康教育や保険指導等に活用できる専門図書、視聴覚教材、特殊模型、おもちゃ等を整備し
母子保健関係者等に閲覧、貸し出しをおこなう事業。
中北保健福祉事務所合同庁舎に設置。

区分 年度	閲覧者数	貸し出し 件 数	貸し出しの 内 容(件数)			
			図 書	視聴覚教材	教材・おもちゃ	機 材
21	0	46	0	46	0	0
22	35	44	3	14	26	1
23	35	58	1	14	19	24
24	35	35	4	4	29	0
25	31	31	2	4	26	0
26	33	33	2	8	27	0
27	25	25	0	1	24	0

3. 母子保健地域組織(愛育会)育成

(1) 地域組織育成者等研修会

① 県実施

月日	内容	出席者数
	実績なし	

② 保健所実施

	内容	回数	出席者数
中 北	該当無し	0	0
峡 北	班長研修会	2	111
峡 東	講演会	1	46
峡 南	活動発表会、グループ討議	1	46
富士・東部	役員会の中でのミニ講義	7	42

(2) 組織の状況

(平成27年6月30日)

保健所名	組織結成 市町村数	班 数	分班数	班員数	会員数
中 北	4	29	433	5,712	85,397
峡北支所	3	48	241	1,704	46,541
峡 東	2	9	41	327	7,868
峡 南	5	13	118	433	7,463
富士・東部	8	10	36	362	16,112
計	22	109	869	8,538	163,381

(参考資料) 平成27年度版 全国市町村愛育班名簿

4. 長期療養児療育指導事業(平成27年度)

(1)療育等相談指導事業

①相談回数

	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経/筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う疾患	皮膚疾患群	その他長期療養児	計
実人数	17	19	12	18	56	6	15	2	5	2	9	12	0	1	0	174
延人数	27	25	16	28	75	8	19	2	6	2	10	15	0	1	0	234

②相談理由

	相談結果			
	指導済み	経過観察	他機関紹介	その他
家庭看護	74	27	0	0
食事・栄養	15	1	0	0
歯科保健	0	0	0	0
福祉制度の紹介	64	0	1	0
精神的支援	7	4	1	1
学校等との連携調整	3	1	0	0
その他	24	7	4	0
計	187	40	6	1
養育医療給付児(再掲)	0	0	0	0
育成医療給付児(再掲)	0	0	0	0
小児慢性特定疾患給付児(再掲)	168	40	4	1

(2)巡回相談事業

①個別相談回数

	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血友病等血液免疫疾患	神経筋疾患	慢性消化器疾患	その他長期療養児	計
実人数	16	7	5	13	39	2	4	2	3	3	10	8	112
延人数	32	14	9	26	78	4	8	4	6	6	20	16	223

②集団相談

管内	相談者数	内容
【富士吉田市】 10/20、12/1 【都留市】9/28、 10/22、12/14、 12/17、2/22、2/25 【大月市】8/25、 1/26 【富士河口湖町】 5/7、5/28、7/23、 8/6、11/5、 11/26、1/28、3/3 計 18 回	63	理学療法士市町村巡回相談 【概要】保健所理学療法士が各市町村において関わりのある児やその保護者に対して介入し、保健師等が事業参加児に対し適切な助言、支援が行えるよう、評価・相談を行うとともに、参加児・保護者に対し日常生活を送る上での助言を行う。

(3)ピアカウンセリング

管内	回数	参加数(再掲)児	内容
実績なし			
計	0	0	0

(4)交流会、学習会

管内	回数	参加者数	(再掲)児	内容
中北	1	7	0	病気を持ちながらもその子らしい成長を支える基盤の1つの親子関係について
峡東	1	5	2	心疾患のつどい
峡南	2	10	1	講話「子どもの成長と療養を支える～周囲の人の力も借りながら～」 講話「軟骨無形成症の療養と生活について」 軟骨無形成症交流会
富士・東部	1	5	0	講話「疾病を抱える子どもへの接し方について」
計	5	27	3	

(5)支援関係機関(者)連絡会議

管内	参加者		処遇検討したケース数	内容
	回数	人数		
中北	2	14	2	小学校との情報共有、支援方針の検討 入院中の児についての情報共有、今後の方向性や通学に向けた支援の連携のあり方についての確認
峡北	1	6	1	支援関係者によるカンファレンス
峡東	11	73	22	支援体制の確認 今後の日常生活について 新規申請者の支援の検討、情報共有。
峡南	1	9	1	現在の生活状況、各機関の支援状況に関する情報共有今後の支援の方向性について
計	15	102	26	

(6) 発達等母子保健専門相談(遺伝相談)(平成27年度)

①各保健所での保健師による一次相談

	相談 実件数	相談		相談 延人数	相談来所 延人数	医師との 相談紹介 実件数
		来所相談	電話相談			
中北	2	1	1	2	1	1
峡北	0	0	0	0	0	0
峡東	0	0	0	0	0	0
峡南	0	0	0	0	0	0
富士・東部	0	0	0	0	0	0
計	2	1	1	2	1	1

(相談内容)

	相談件数	内 容
ア 子どもの発達に関する相談	1	将来を見据えた生活の助言がほしい。
イ 疾患に関する相談	1	この疾患が同胞にも発症するか。するとしたら同胞に遺伝疾患であるということを伝える時期について助言がほしい。
ウ 出生前診断に関する相談	0	
エ その他	1	第1子が多指症だった。第2子も発症する可能性はあるか。
計	3	

②医師による二次相談

相談申し込み保健所名	相談申込 件数	相談 実件数	相談 延件数	相談来所 延人数	相談終了 実件数	相談継続 実件数
中北	2	1	1	1	1	0
峡北	0	0	0	0	0	0
峡東	0	0	0	0	0	0
峡南	0	0	0	0	0	0
富士・東部	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	1	1	1	0

(相談内容)

	相談件数	内 容
ア 子どもの発達に関する相談	1	将来を見据えた生活の助言がほしい。
イ 疾患に関する相談	1	この疾患が同胞にも発症するか。するとしたら同胞に遺伝疾患であるということを伝える時期について助言がほしい。
ウ 出生前診断に関する相談	0	
エ その他	1	第1子が多指症だった。第2子も発症する可能性はあるか。
計	3	

5. 女性健康相談事業(平成27年度)

女性健康相談センター

年度	実相談人数		相談延件数	
	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談
21	28	5	41	5
22	23	3	40	3
23	10	395	18	399
24	56	583	64	584
25	36	549	38	549
26	44	548	44	548
27	65	499	65	499

平成19年8月開設、平成23年度より各保健所に窓口移行

6. 不妊治療相談事業

不妊専門相談センター(ルピナス)

年度	実相談人数		相談延件数	
	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談
21	55	34	107	91
22	56	22	157	61
23	71	22	170	64
24	90	34	236	97
25	93	29	281	88
26	93	27	293	95
27	88	24	289	69

平成16年4月開設

7. 特定不妊治療費助成事業

年度	実給付組数	延べ給付件数	新規給付組数(再掲)	給付金額
21	321	568	183	80,447,629
22	380	587	183	84,497,161
23	398	722	199	102,402,681
24	469	828	255	118,200,071
25	497	871	243	115,072,259
26	586	1010	314	134,725,129
27	588	989	280	139,716,573

- ・平成19年度:1年度あたり1回10万円を限度に2回まで、通算5年間助成
- ・平成21年度:1年度あたり1回15万円を限度に2回まで、通算5年間助成
- ・平成23年度:1年度目は年3回まで、2年度目以降年2回を限度に通算5年間助成
- ・平成25年度:C(以前凍結した胚を用いた移植及びF(受精に用いられる卵が得られなかった)場合の助成額が7万5千円に変更
- ・平成26年度:平成25年度までの申請者及び平成26年度も新規に申請した40歳以上の方に関しては従前の通り。平成26年度に新規申請した、治療開始時点で39歳以下の方は年間回数制限なしの計6回を限度に助成

8. 小児医療給付

(1) 養育医療給付状況

年度／生下時体重	23	24	25	26	27					
					総計	中北	峡北	峡東	峡南	富士・東部
～ 1,000g	19	22	20	25	17	8	5	3	1	0
1,001g ～ 1,500g	35	37	28	29	17	6	3	5	1	2
1,501g ～ 1,800g	28	28	26	30	26	13	5	4	1	3
1,801g ～ 2,000g	39	39	28	40	35	20	1	5	2	7
2,001g ～ 2,300g	1	2	1	5	8	4	1	1	0	2
2,301g ～ 2,500g	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0
2,501g ～	3	2	0	5	7	2	0	4	0	1
合 計	126	131	103	137	110	53	15	22	5	15

(2) 小児慢性特定疾病医療費支給認定事業給付状況

区分 \ 年度	23	24	25	26	27
悪生新生物	79	75	120	67	79
慢性腎疾患	64	68	87	66	65
慢性呼吸器疾患	42	37	47	33	36
慢性心疾患	37	40	57	45	56
内分泌疾患	280	261	259	221	199
膠原病	27	26	35	24	26
糖尿病	46	47	54	52	42
先天性代謝異常	30	26	28	21	7
血友病等血液疾患	23	17	20	17	13
免疫疾患					5
神経・筋疾患	29	31	50	38	52
慢性消化器疾患	32	29	41	31	42
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群					2
皮膚疾患					3
合 計	689	657	798	615	627

※平成27年度から、免疫疾患、染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群、皮膚疾患が内訳に追加。

(3) 育成医療給付状況

区分		年度			27					
		24	25	26	総計	中北	峡北	峡東	峡南	富士・東部
肢体不自由	入院	26	16	8	13	5	2	5	0	1
	通院	25	18	9	28	16	4	4	3	1
視覚障害	入院	15	9	5	3	0	2	1	0	0
	通院	14	11	2	4	1	2	1	0	0
聴覚・平衡機能障害	入院	2	2	3	8	4	0	1	0	3
	通院	1	1	3	6	3	0	1	0	2
音声・言語機能障害	入院	40	24	24	45	15	4	9	0	17
	通院	124	116	277	204	123	28	38	6	9
心臓障害	入院	52	47	44	39	12	7	9	3	8
	通院	2	2	2	5	0	1	0	0	4
腎臓障害	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院	2	2	10	3	3	0	0	0	0
小腸障害	入院	1	0	1	1	1	0	0	0	0
	通院	0	0	1	2	2	0	0	0	0
肝臓障害	入院	1	1	1	4	4	0	0	0	0
	通院	0	1	2	11	11	0	0	0	0
その他の内臓障害	入院	16	15	10	9	5	1	1	0	2
	通院	14	11	3	10	8	0	1	0	1
免疫機能障害	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		335	276	405	395	213	51	71	12	48

* 平成22年度から肝臓障害が追加

9. 未熟児養育医療指定医療機関・搬送用保育器等設置状況

保健所	未熟児養育医療指定医療機関	搬送用保育器設置機関	年度						
			21	22	23	24	25	26	27
中北	国立甲府病院、県立中央病院、甲府共立病院、市立甲府病院、山梨大学医学部付属病院	国立甲府病院 (甲府市医師会)	1	4	26	0	1	2	0
		県立中央病院 (甲府市医師会)	59	62	69	49	72	69	99
		田辺産婦人科医院 (中巨摩医師会)	3	3	1	0	0	0	0
峡北		斐崎助産院 (北巨摩医師会)	0	0	0	0	0	0	7
峡東		中村産婦人科医院 (東山梨医師会)	2	0	0	0	0	0	0
		長坂クリニック (笛吹市医師会)	3	1	0	3	4	5	0
峡南	※H12年度より設置中止		-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	富士吉田市立病院、山梨赤十字病院	山梨赤十字病院 (富士吉田医師会)	2	6	5	8	8	7	2
		都留市立病院 (都留市医師会)	0	0	0	0	0	1	0
計	7施設	8施設	70	76	101	60	85	84	108